

コンピュータ演習 第8回配布資料

今回のテーマも、「**文書作成**」です。ワープロソフトの機能を利用して、実用的な文書を作成します。

- 箇条書きやインデント機能を使って、レイアウトを整えましょう
- 表を作成し、自由に編集できるようになりましょう
- ページ罫線やクリップアートなどを挿入して、見栄えを整えましょう

連絡事項

この授業では、学習支援システムの「Moodle」で授業を進めていきます。出席の確認や、課題の提出などに利用します。学内からだけでなく、自宅や外出先からでもアクセスできます。

- アドレス: <http://elearn.humans.hyogo-dai.ac.jp/>
- スマートフォンやタブレット端末でも利用できます。



今回の内容

1. [実用的な文書のレイアウト](#)

- 余白の設定
- 位置揃え(左・右・中央)
- 均等割り付け
- 箇条書き・段落番号
- インデントの設定

2. [表の作成](#)

- 表の作成
- 表の編集

3. [文書の装飾](#)

- ページ罫線
- オンライン画像の挿入

今回の課題

- 課題: [実用的な文書の作成](#)
 - 提出期限: 次回の授業開始まで

演習のはじめに (使用するファイルのダウンロード)

演習で使用するファイルを、次の手順でパソコンにダウンロードしてください。

1. Moodleの授業のコースにアクセスして、「第8回」にある「**演習と課題のひな形のファイル**」をクリック
2. 保存先を選んだあと「保存」ボタンをクリックして保存し、「ファイルを開く」をクリック

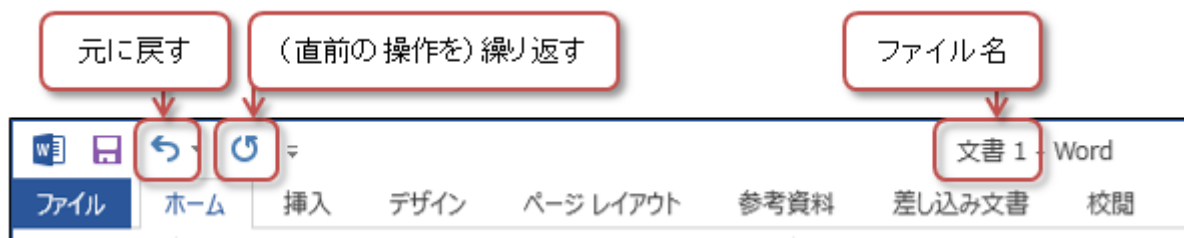
実用的な文書のレイアウト

実用的な文書の基本的なレイアウト

- 1行目に、文書を配布する日付を右揃えで書く
- 2行目に、文書の宛名を左揃えで書く
- 3～4行目に、文書を配布する組織や氏名を書く
- 詳細な説明などは、「記……以上」の間に、箇条書きで書く

【復習】操作に失敗したら？

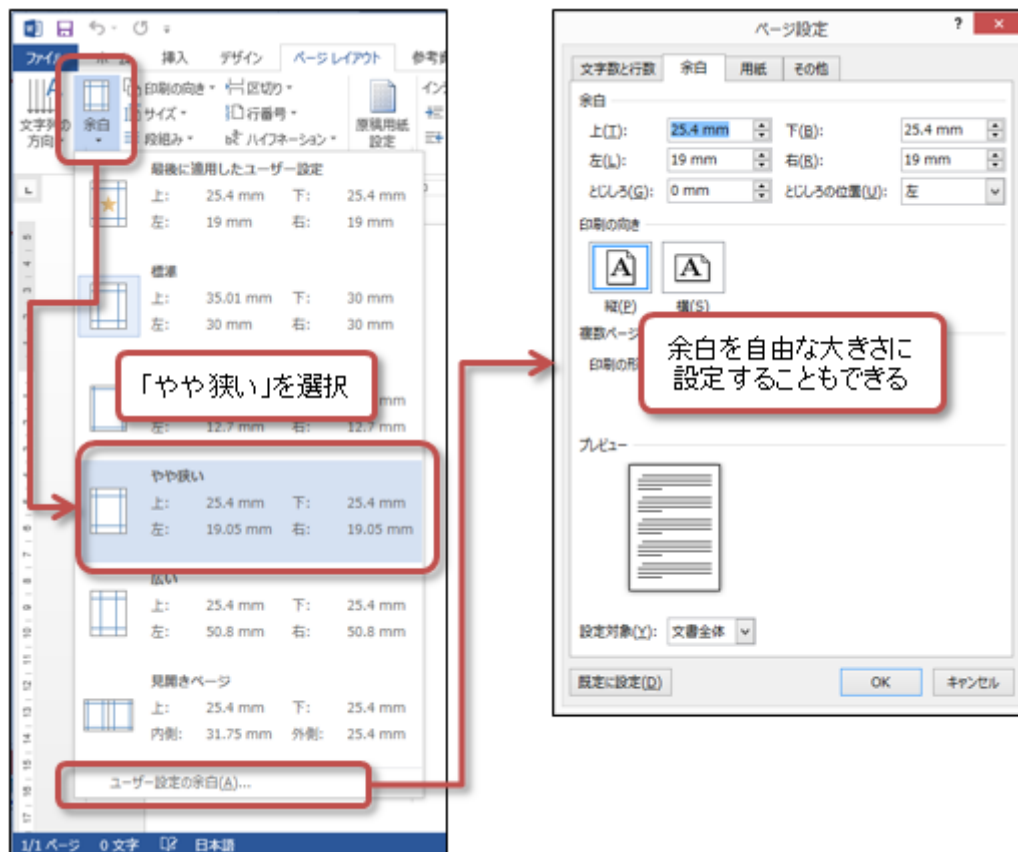
「元に戻す」をクリックすれば（または「Ctrl」+「Z」キーを押す）、ひとつ前の操作の状態に戻ります。



余白を設定する

文書のまわりにある、余白の大きさを設定します。

1. 「レイアウト」タブ→「余白」ボタンをクリック
2. メニューから「やや狭い」を選択



【復習】行揃えを設定する

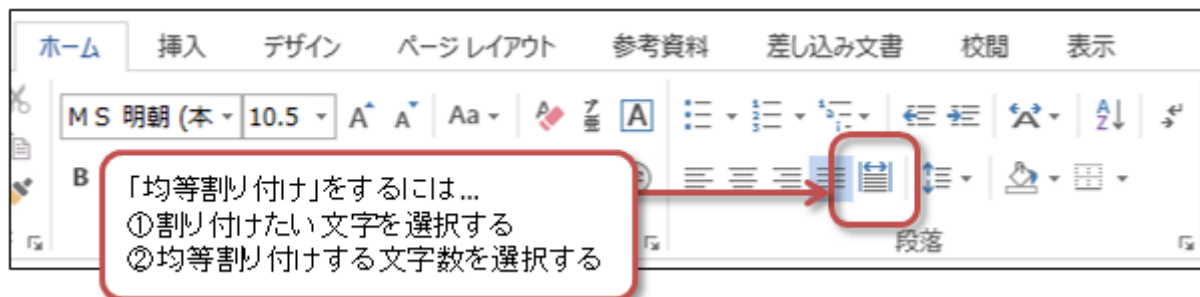
- 右揃え ... 日付(1行)、学部学科(3行)、学籍番号・氏名(4行)、「以上」(23行目あたり)
- 中央揃え ... タイトル(6行)、「記」(15行あたり)

また、タイトルや「申込書」の部分は、フォントや文字サイズ、文字色を設定しておきましょう。



均等割り付けをする

「均等割り付け」とは、指定した文字数の幅のなかに、均等に文字を配置することです。

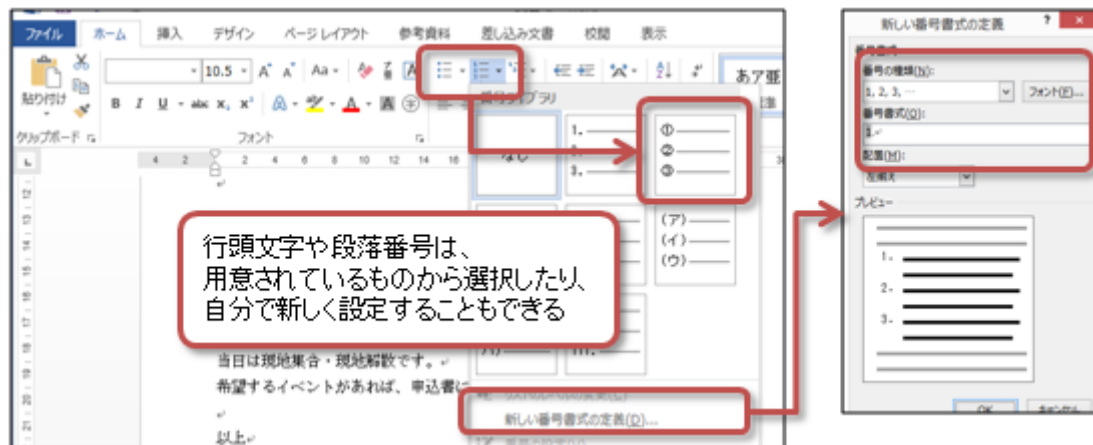


1. 16行目あたりの「行先」をマウスでドラッグして選択
2. 「ホーム」タブの「段落」メニューで、「均等割り付け」をボタンをクリック
3. 均等に割り付ける文字数(今回は4)を設定する
4. 17行目の「日時」、18行目の「入園料」も同じように、均等割り付けをする

【復習】箇条書きを設定する

箇条書き(番号付き・番号なし)を設定します。自分で行頭文字や番号を設定してみてください。

- 16行目あたりの「行先」から19行目の「お問合せ」に、段落番号(、など)を設定
- 20行目あたりの「当日は.....」と21行目の「希望するイベントが.....」に、箇条書きを設定



箇条書きを解除するには？

箇条書きや段落番号を解除するには、箇条書きや段落番号を設定した行を選択した後、もう一度「段落番号」「箇条書き」ボタンをクリックします。

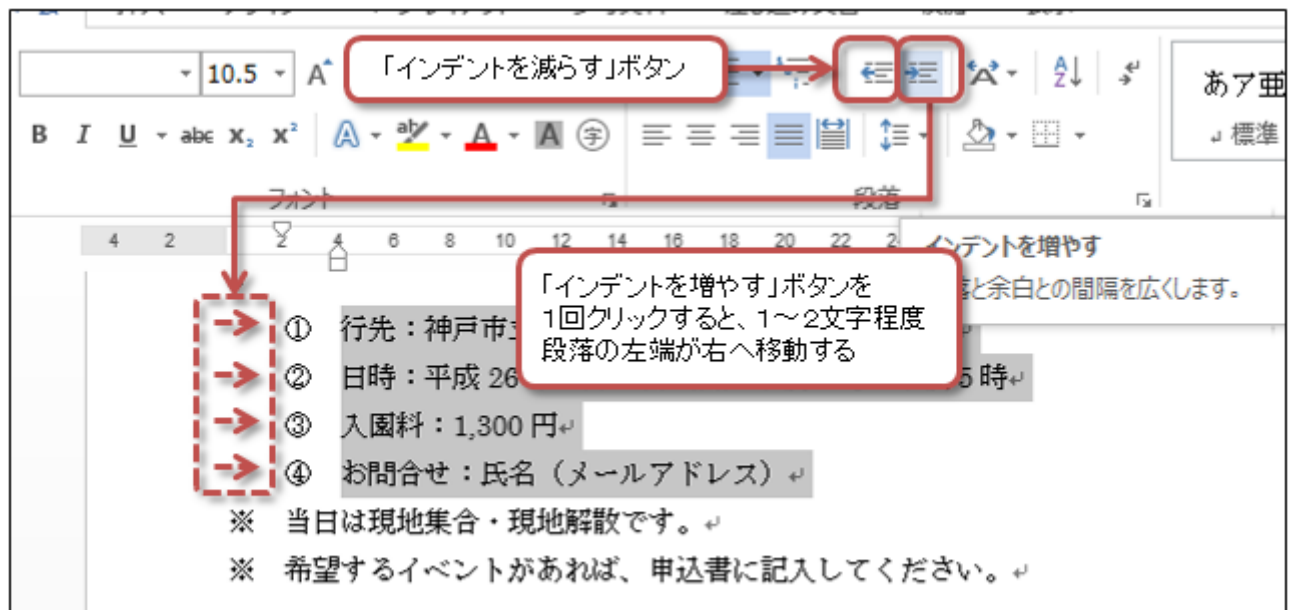
インデント（字下げ）を設定する

「インデント」とは、「字下げ」のことです。段落の両端の位置（字下げ）を設定することができます。

- Wordでは、改行(Enterキーを押す)までが、ひとつの段落になります。
- インデントを使うことで、複数の文章を「ブロック」としてレイアウトできます。

16行目あたりの「行先」から21行目の「希望するイベントが……」の部分、ひとつのブロックとして、インデントを使ってレイアウトしましょう。

インデントの設定



1. 16行目あたりの「行先」から19行目の「お問合せ」の4行を、マウスでドラッグ(範囲指定)
2. 「ホーム」タブの「段落」メニューで、「インデントを増やす」ボタンを2回ほどクリック
 - 4つの行が、約4文字分ほど左に移動する
3. 20行目あたりの「当日は……」と21行目の「希望するイベントが……」の2行を、マウスでドラッグ(範囲指定)
4. 「ホーム」タブの「段落」メニューで、「インデントを増やす」ボタンを3回ほどクリック
 - 2つの行が、約6文字分ほど左に移動する

もし、インデントを減らしたいときは、「インデントを増やす」ボタンの左にある、「インデントを減らす」ボタンをクリックしてください。

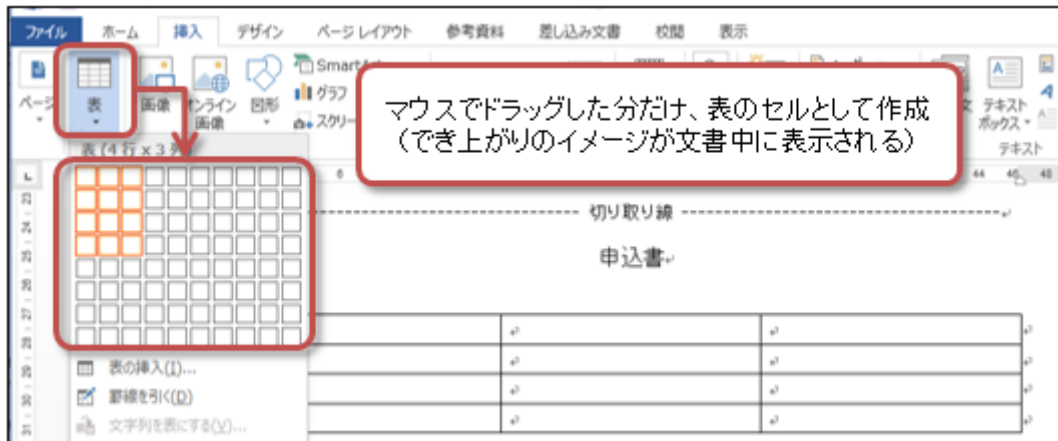
表の作成

表の作成

表の一つひとつのマスを「セル」といいます。縦に並んだセルが「列」、横に並んだセルが「行」です。

表の作成

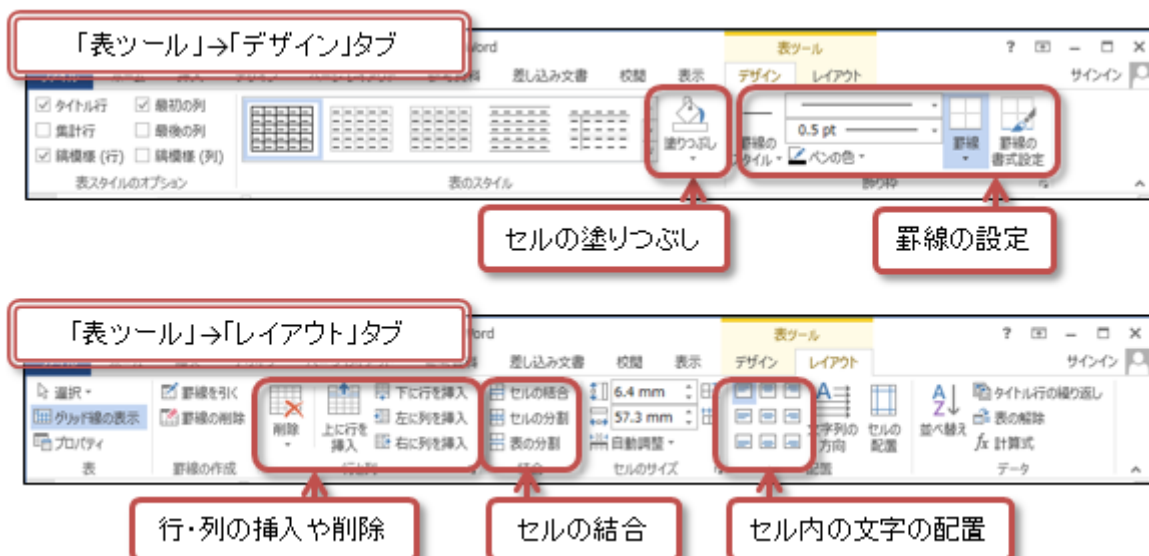
1. 「挿入」タブの「表」メニューをクリック
2. 表示されるマスをマウスをドラッグすると、色が反転した範囲が表になる（図では「4行×3列」）
3. マウスをクリックすると、表が実際に挿入される



表の編集

基本的な表の編集は、次のとおりです。「表ツール」の「レイアウト」タブや「デザイン」タブから、ほとんどの表への操作ができます。

- 【レイアウト】「セルの結合」を使って、複数のセルを結合（合体）させて、大きなセルを作る
- 【レイアウト】セル内部の文字の配置を設定する
- 【デザイン】セル内部を指定した色で塗りつぶす（塗りつぶし）
- 【デザイン】罫線（枠線）の太さ・種類・色を設定する（罫線の書式設定）

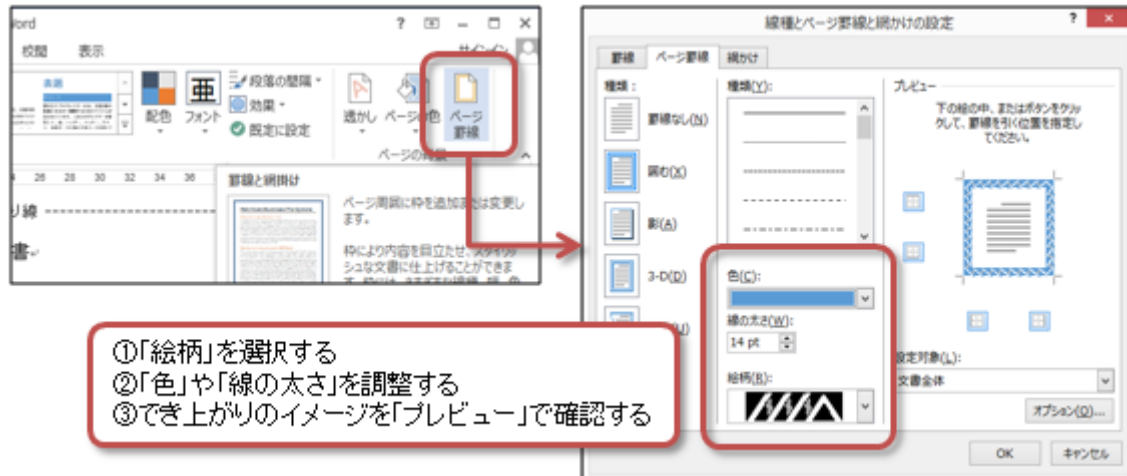


文書の装飾

ページ罫線

ページ全体に縁取りを飾る枠線である、「ページ罫線」を設定しましょう。

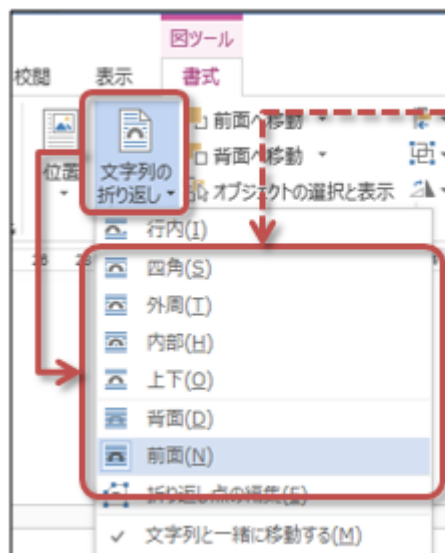
1. 「デザイン」タブの「ページの背景」メニューから「ページ罫線」をクリック
2. 線の種類や色、線の太さ、絵柄などを選択する
3. 「OK」ボタンをクリックすれば、ページ罫線が表示される



オンライン画像の挿入

WordやPowerPoint（プレゼンテーションソフト）では、インターネット上のイラストや写真を「オンライン画像」として利用できます。

1. 「挿入」タブの「オンライン画像」をクリック
2. 「画像の挿入」ウィンドウが表示されるので、「Bing 画像検索」の入力欄に、探したい写真・イラストなどのキーワードを入力し、「Enter」キーを押して検索する
3. 検索結果が表示されるので、挿入したいクリップアートを選択し、「挿入」ボタンをクリック
 - 検索結果が少ない(もしくは見つからない)場合は、「すべてのWeb検索結果を表示」をクリックすると、ライセンス以外の画像が表示される
4. 挿入直後のクリップアートは、文字と同じように行内に配置される
「図ツール」→「書式」タブ→「配置」メニュー→「文字列の折り返し」で「前面」などに設定して、配置を変更する



- 「行内」...文字と同じように、行の中に図を配置
- 「四角」...図のまわりを四角にくり抜いたように文字を配置
- 「外周」...図の形にそって、文字を配置
- 「背面」...文字の後ろ側で、図を自由な位置に配置
- 「前面」...文字より手前で、図を自由な位置に配置



- 図をドラッグすると、位置を移動する
- 図の四隅をドラッグすると、大きさを変更する
- 上の矢印をドラッグすると、図が回転する

第8回の課題：実用的な文書の作成

課題の内容

(1) ひな形のファイルのダウンロード

文章が入力済みのファイル（ひな形）を、次の手順にしたがってダウンロードしてください。

1. Moodleの授業のコースにアクセスして、「第8回」にある「演習と課題のひな形のダウンロード」をクリック
2. 保存先を選んだあと「保存」ボタンをクリックして保存し、「ファイルを開く」をクリック

(2) データの入力

ひな形のファイルを開いて、次の指示にしたがって、書き換えてください。

- 日付 ... 今日の日付
- 学部学科 ... 自分の所属学部・学科
- 学籍番号 ... 自分の学籍番号
- 氏名 ... 自分の氏名
- メールアドレス ... 自分の大学でのメールアドレス

(3) ワープロの機能を使った設定

「課題のサンプル」を参考に、次のような設定してください。

- ページ設定 ... 文字サイズを「11」に、行送りを「20pt」に設定
- 下線(一重線以外) ... 「7月11日(土)」(10行目あたり)に設定
- オンライン画像 ... 2つ以上挿入する

課題の提出方法

- ファイル名: 「0701」+「学籍番号」+「.docx」を設定(半角文字で)
 - 例: 学籍番号がH2201000の場合、ファイル名は「0701h2201000.docx」

課題をファイルに保存するときには、次のように操作してください。

1. 「ファイル」タブをクリックして、「名前を付けて保存」を選択
2. 保存する場所に「このPC」を選択した後、「参照」をクリック
3. ウィンドウが開いたら、保存する場所（「デスクトップ」や「ドキュメント」などのフォルダ）を選択して、指定されたファイル名を入力する
4. 「保存」ボタンをクリックすると、ファイルに保存される

課題の提出

保存できたら、Moodleの授業のコースにある提出先へアップロードして、課題を提出します。

1. 『第8回の課題』をクリック
2. 「提出物をアップロード・入力する」ボタンをクリック
3. 「ファイル提出」の中にある「ここにドラッグ&ドロップして...(省略)」という場所に、ファイルをドラッグ&ドロップ
4. ファイルが登録されたら、「変更を保存する」ボタンをクリックすれば、提出完了！
(それ以降は修正できなくなるので注意すること)

課題の期限

- 次回の授業開始時間までとします。
- ただし、すぐにパソコンが利用できない者は7月25日(土) 19時までとします。
- 提出期限を過ぎても、必ず提出すること(あまり遅すぎると成績に影響する場合があります)。